8月の健康カレンダー

● 献血

日	曜日	受付時間	場所
22	月	11:30~16:00	中央公民館

● 健康相談

门台		唯口	时间	
生活習慣病相談、栄養 相談、血圧測定など	16	火	9:00~10:30 13:00~14:30	

● 乳幼児健康カレンダー

● かりがにほぶりレフラ			
内容	B	曜日	場所
4カ月児健康診査(R4年4月生)	26	金	
食育講座赤ちゃん栄養サロン (予約制) (R4年3月生)	25	木	
育児相談(R4年1月生)	23	火	
10カ月児健康診査(R3年10月生)	19	金	
1歳6カ月児健康診査(R3年1月生)	2	火	南あわじ市 保健センター
2歳児育児相談(R2年1月生)	17	水	水陸ピング
3歳児健康診査(H31年3月生)	12	金	
就学前5歳児健康診査(H29年8月生)	22	月	
遊びの教室(予約制)	4	木	
発達支援相談 (予約制)	4	木	

■ はじめましてパパ&ママ講座 ※要申込

妊婦とその家族を対象とした講座

内容	日	曜日	場所
前期コース (歯科健診など)	20	+	南あわじ市
後期コース(赤ちゃんのお世話など)	- 20	工	保健センター

※受付時間等は対象者に案内します

時	間外診療病院	休日応急診療所(質集地区公民館機会53-1536)			
月	平 成 病 院	診察日	9:00~11:30 13:00~16:30	18:00~21:30	
火	平成病院	7日(日)	宮﨑美枝 医師	柴田亮平 医師	
	八木病院	11日(木)	村野謙一 医師	高田育明 医師	
水	中林病院	13日(土)	柴田亮平 医師	橋田友孝 鰤	
	南淡路病院	14日(日)	齊藤雅文 医師	福原正博 医師	
木	翠鳳第一病院 ————	15日(月)	高田育明 医師	宮﨑美枝 医師	
金	中林病院	21日(日)	宮﨑美枝 医師	穀内純江 医師	
±	翠鳳第一病院	28日(日)	穀内勇夫 医師	鈴木俊示 医師	

平日18:00~23:00 土曜13:00~23:00 ※当直医によって専 門以外の診療はでき ない場合があります

※発熱による受診の場合は、事前に 電話をお願いします ※新型コロナウイルスの検査はでき ません

※教室・相談は、中止や延期の場合があります。 詳しくは各担当課にお問合せいただくか、二次 元コードから市ホームページをご確認ください。



● 阿波踊り体操(いずみ会主催) 1 □ 100円 日 曜日

阿波踊り体操 3 水 10:00~ 広田地区公民館

※各種教室・相談のお問合せは、健康課(☎43-5218)まで

● 認知症を支える家族の会 スマイル 認知症の介護の悩みを話し合える場

日	曜日	受付時間	場所
17	水	14:00~15:00	中央公民館2階

認知症の人とそのご家族、地域の人誰もが集える場

日	曜日	受付時間	場所			
25	木	14:00~16:00	いちばん星 (市福永572)			
※詳しくは、地域包括支援センター(☎43-5237)まで						

■ こころやすらぐひろば ※申込不要

精神疾患を抱える人とそのご家族らの交流を深める広場

開催日時	きのみオ)	ソラインによる相談も実施	(福祉課に事前予約必要)
日	曜日	受付時間	場所
28	日	13:00~16:00	いちばん星 (市福永572)

● 家族教室 ※申込不要

精神疾患を抱える人のご家族らが交流を深める場

日	曜日	受付時間	場所
10	水	14:00~16:00	いちばん星 (市福永572)

■ ぴあっとふくら ※由込不要

はかに中ナわこっしおか明し生こっに

们们不	571B/C		
日	曜日	受付時間	場所
22	月	13:30~15:00	福良地区公民館

※詳しくは、福祉課(☎43-5216)まで

小児救急医療

◆小児夜間救急電話センター

毎日午後10時~午前6時までの間、医師が輪番で小 児夜間救急診療を行っています。

圆小児夜間救急電話センター☎ 44-3799

※このサービスの通話は、お客様応対の品質向上の ために録音させていただきます

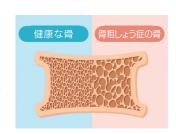
◆休日小児救急診療

日曜・祝日・年末年始の休日、みなと元気館内の洲 本市応急診療所において、小児科医の輪番による小 児救急診療所を開設しています。予約は不要です。 受付時間 9:00~11:30、13:00~16:30 圆洲本応急診療所☎ 24-6340

防ごう!骨粗しょう症~あなたの骨は大丈夫?~

圆健康課☎43-5218

● 骨粗しょう症とは 骨に含まれるカルシウ ムなどが減り、骨がもろ くなる病気。閉経後の女 性に多いほか、糖尿病や 腎機能障害のある人は急 速に進行し、骨折しやす



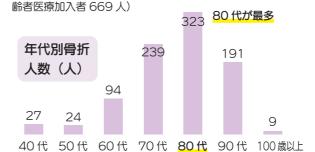
いといわれていますので、男性も注意が必要です。

● 骨を守るポイント

- ▶定期的に検診を受け、自分の骨の状態を知る。
- ▶骨粗しょう症の場合は、内服薬や注射薬による治 療の継続。
- ▶カルシウム、ビタミン D、タンパク質などの摂取。 ※骨の成長期である子どもの頃からこれらの栄養素 を摂ることが大切です
- ※ビタミンDは、日光浴でも体内で作り出されます
- ▶ウォーキングなどの運動。
- ※骨に適度な負荷がかかり、骨をつくる働きが活性 化します。

● 骨折に関するデータ

- ▶入院医療費(令和2年度): 骨折によるものが 第1位 (南あわじ市後期高齢者医療)
- ▶介護が必要となった主な原因 第4位 (令和元年度国民生活基礎調査)
- ▶令和3年度中に骨折した人:940人 (南あわじ市国民健康保険加入者 271人、南あわじ市後期高



● 高齢者に多い骨折部位

手首

よく起こる。

転んで肩を打ったり、 肘や手をついたときに

転んで手をついた時に

起こる。

尻もちによることが多い。骨粗 しょう症が進むと、普段の生活動 作の中でも、圧迫骨折を起こす。

太ももの付け根

転倒により起こる。治療の ため、長期間安静にするこ とで筋力低下・認知症・肺炎・ 床ずれなどを発症し、寝た きりになる頻度が高い。

● 転倒しないために

高齢者は、筋力・バランス機能の低下などにより 転倒しやすくなっています。

- ▶スクワットなど筋力をつける運動をしたり、日常 生活の中で活動量を増やしましょう。
- ▶転倒リスクの合言葉は「ぬかづけ」(日本転倒予防 学会)。「ぬ」れているところ、「か」いだん、かた「づ け」られていないところに気を付けましょう。
- ▶生活環境を整えましょう。
- 例)手すりをつける、段差をなくす、明るくする、 カーペットのへりやコードに気を付ける

◆ 受けよう、町ぐるみ健診

- ▶骨粗しょう症検診の対象者 19歳以上の女性と40歳以上の男性
- ▶骨粗しょう症検診の日程 8月1日(月)~8月11日(木·祝)(7日(日) はのぞく)、9月2日(金)、3日(土)
- ▶申込先 健康課☎ 43-5218
- ※町ぐるみ健診申し込み済みの人は、健診受診日当 日に追加することもできます

発熱等があれば、まずは電話で相談を

発熱等の症状があるなど、新型コロナウイルス感染症やインフルエンザの疑いがある場合、まずはかかりつけ 医等に電話で相談してください。かかりつけ医等がなく、相談先に迷う場合は、以下窓口へ相談してください。



新型コロナウイルスに関する医療相談窓口(発熱等受診・相談センター)

- ●兵庫県 新型コロナ健康相談コールセンター☎078-362-9980(受付時間:土日祝日含む24時間)
- ②洲本健康福祉事務所(健康管理課) ☎ 26-2062(受付時間:平日の午前9時~午後5時30分)

2022.8.1発行